

令和3年度 東京都がん検診精度管理評価事業調査結果一覧

1 調査の概要

- ◇62区市町村を対象に調査を実施（回収率100%）
- ◇東京都の地域事情を鑑み、職域で受診機会のある方や、人間ドックを受診する方等を考慮するため、検診対象者数の算出に当たっては対象人口率を使用（厚生労働省所管「地域保健・健康増進事業報告」とは異なる。）。
- ◇集計等については公益財団法人東京都保健医療公社 東京都がん検診センターに委託

《調査項目》

- ①令和3年度がん検診の実施状況（詳細については資料2-2・3）
 - ②令和元年度プロセス指標の状況（計数）（詳細については資料2-4）
 - ③令和3年度区市町村における「事業評価のためのチェックリスト」実施状況等※（詳細については資料3-1~4）
- ※国立がん研究センターによる令和3年度「市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査」の調査結果を再集計

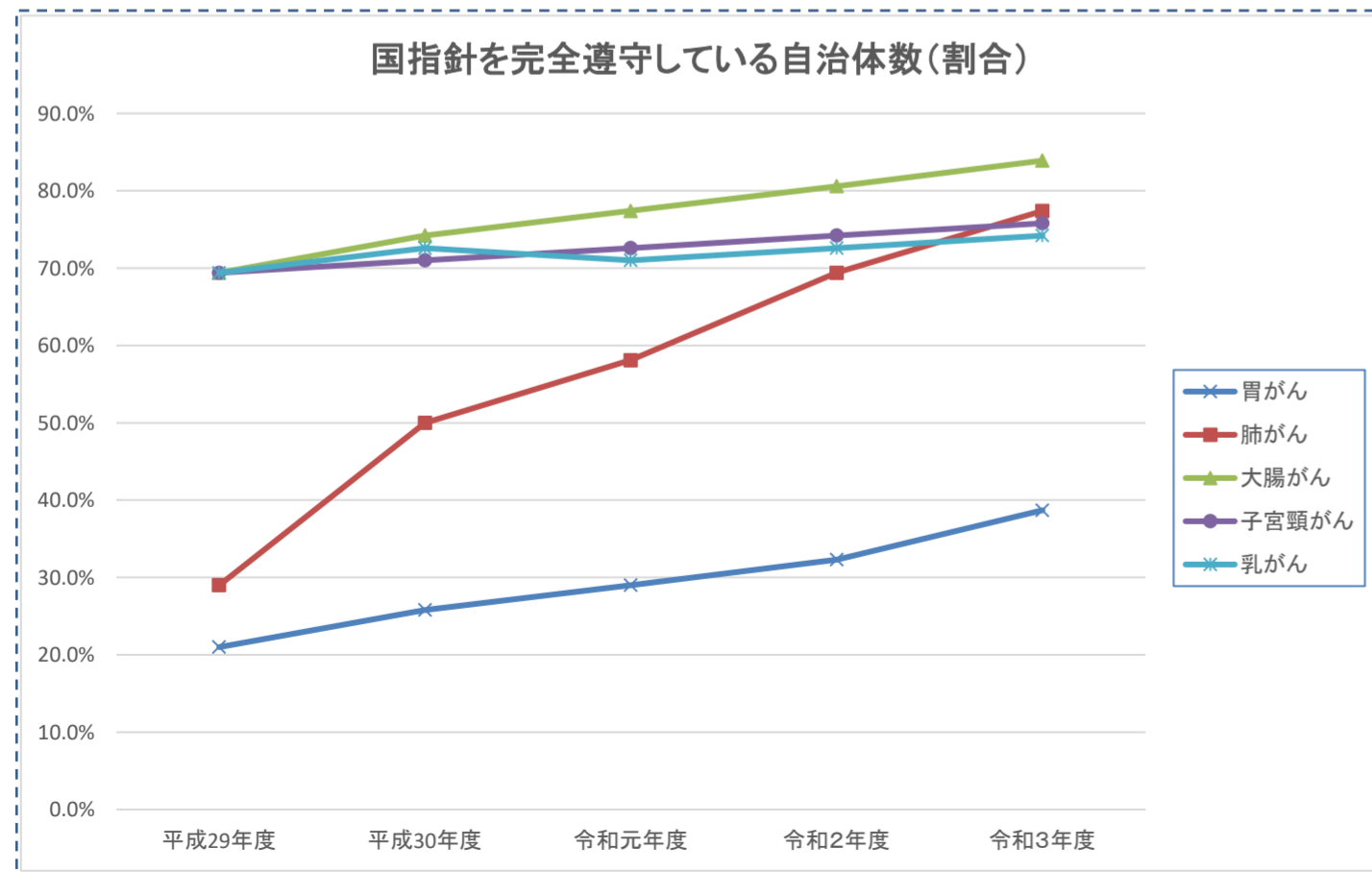
2 調査の結果

(1) がん検診の実施状況

国指針※1)を完全遵守※2)して実施している自治体数（割合）の推移
 ※1)「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（平成20年3月31日付健発第0331058号厚生労働省健康局長通知）
 ※2)国指針に基づく検診を年齢・間隔を遵守して実施し、かつ指針外の検査を実施していない自治体 n=62

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
胃がん検診	胃部X線または胃内視鏡	13(21.0%)	16(25.8%)	18(29.0%)	20(32.3%)	24(38.7%)
肺がん検診	胸部X線及び喀痰細胞診	18(29.0%)	31(50.0%)	36(58.1%)	43(69.4%)	48(77.4%)
大腸がん検診	便潜血反応検査	43(69.4%)	46(74.2%)	48(77.4%)	50(80.6%)	52(83.9%)
子宮頸がん検診	細胞診	43(69.4%)	44(71.0%)	45(72.6%)	46(74.2%)	47(75.8%)
乳がん検診	マンモグラフィ及び視触診	43(69.4%)	45(72.6%)	44(71.0%)	45(72.6%)	46(74.2%)

（令和2年度と比較して改善した値は背景色を黄色で記載）



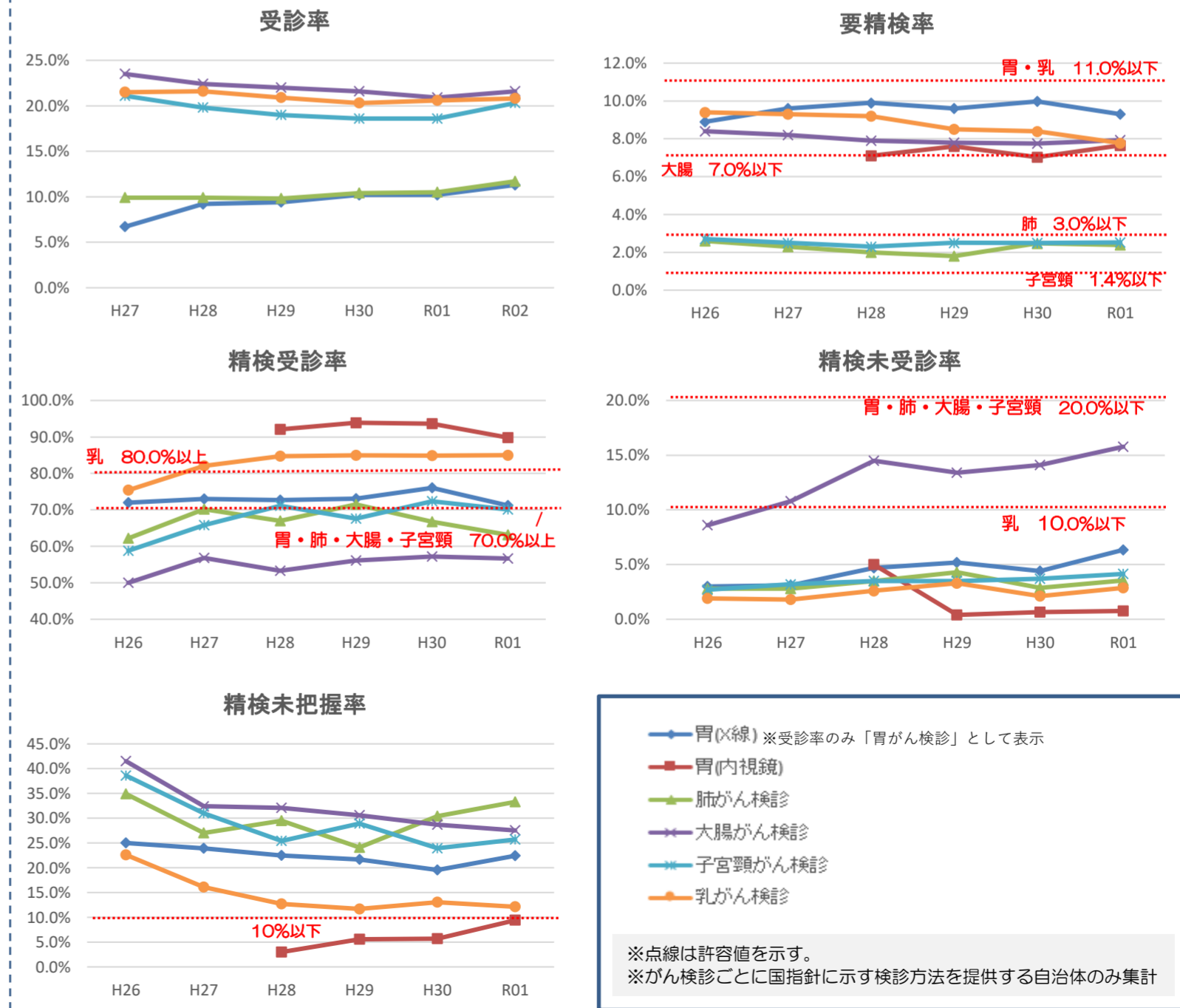
(2) プロセス指標の状況

※がん種ごとに、国指針に示す検診方法を提供する自治体のみ集計。精検受診率+精検未受診率+精検未把握率 = 100%

		胃がん検診		肺がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診
		エックス線	内視鏡				
受診率	R2年度	11.3%		11.7%	21.6%	20.3%	20.8%
	R1年度	10.2%		10.5%	20.9%	18.6%	20.6%
	30年度	10.2%		10.4%	21.6%	18.6%	20.3%
要精検率	R1年度	9.3%	7.7%	2.4%	7.9%	2.5%	7.8%
	30年度	10.0%	7.0%	2.5%	7.8%	2.5%	8.4%
精検受診率	R1年度	71.2%	89.8%	63.2%	56.7%	70.1%	85.0%
	30年度	76.0%	93.7%	66.7%	57.2%	72.4%	84.9%
精検未受診率	R1年度	6.3%	0.8%	3.6%	15.8%	4.1%	2.9%
	30年度	4.4%	0.7%	2.9%	14.1%	3.7%	2.1%
精検未把握率	R1年度	22.4%	9.4%	33.3%	27.5%	25.7%	12.1%
	30年度	19.6%	5.7%	30.4%	28.7%	23.9%	13.0%
陽性反応適中度	R1年度	1.5%	4.0%	1.9%	3.0%	0.9%	4.9%
	30年度	1.4%	4.4%	1.9%	3.3%	0.9%	5.0%
がん発見率	R1年度	0.14%	0.31%	0.05%	0.24%	0.02%	0.38%
	30年度	0.14%	0.31%	0.05%	0.26%	0.02%	0.42%

（受診率・精検受診率・精検未把握率について、平成30年度(受診率のみ令和元年度)と比較して改善した値の背景色を黄色で記載）

【過去5年推移グラフ】



※点線は許容値を示す。
 ※がん検診ごとに国指針に示す検診方法を提供する自治体のみ集計